

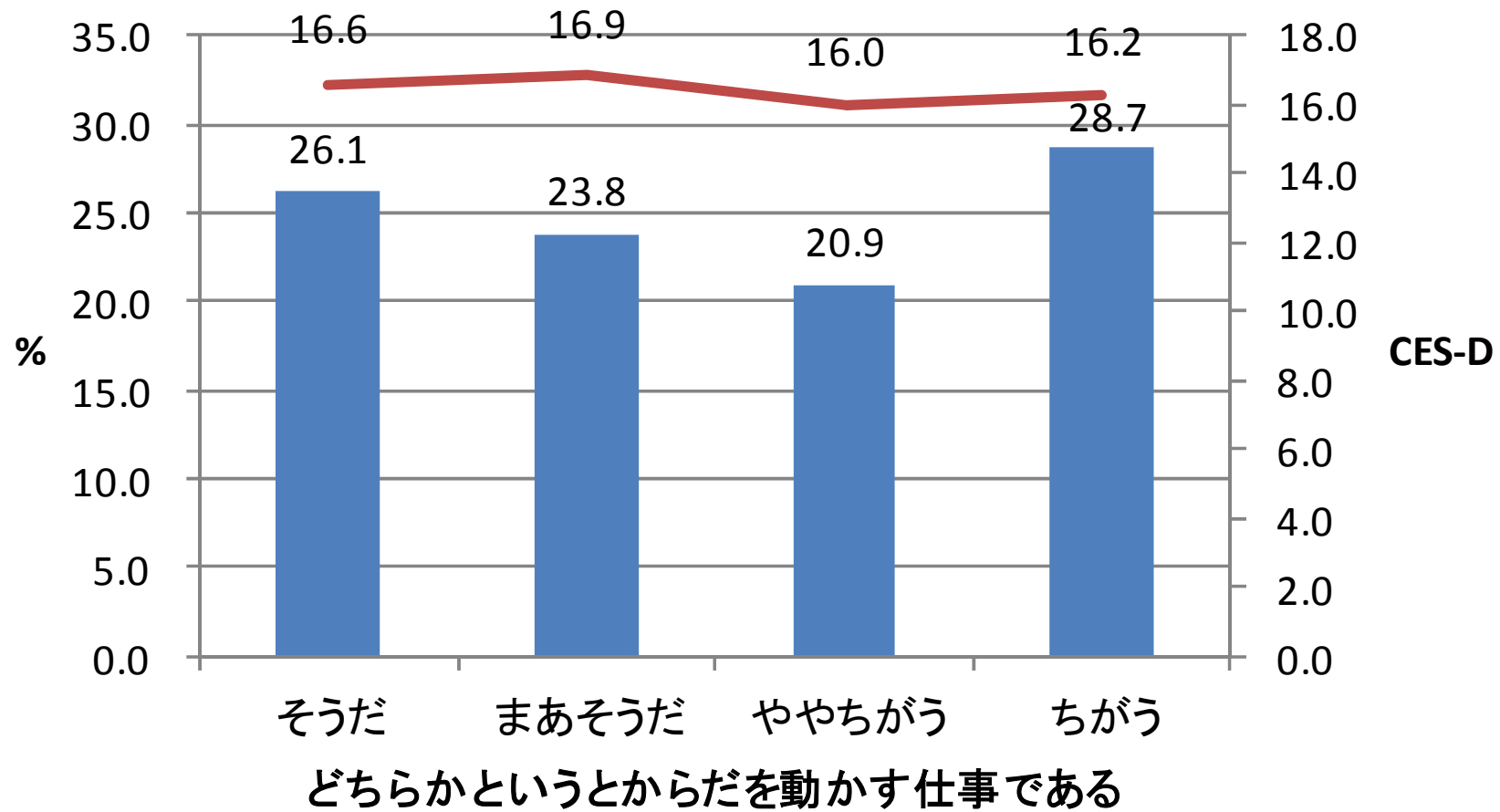
メンタルヘルス活動の啓発に関する調査研究

北海道産業保健推進センター

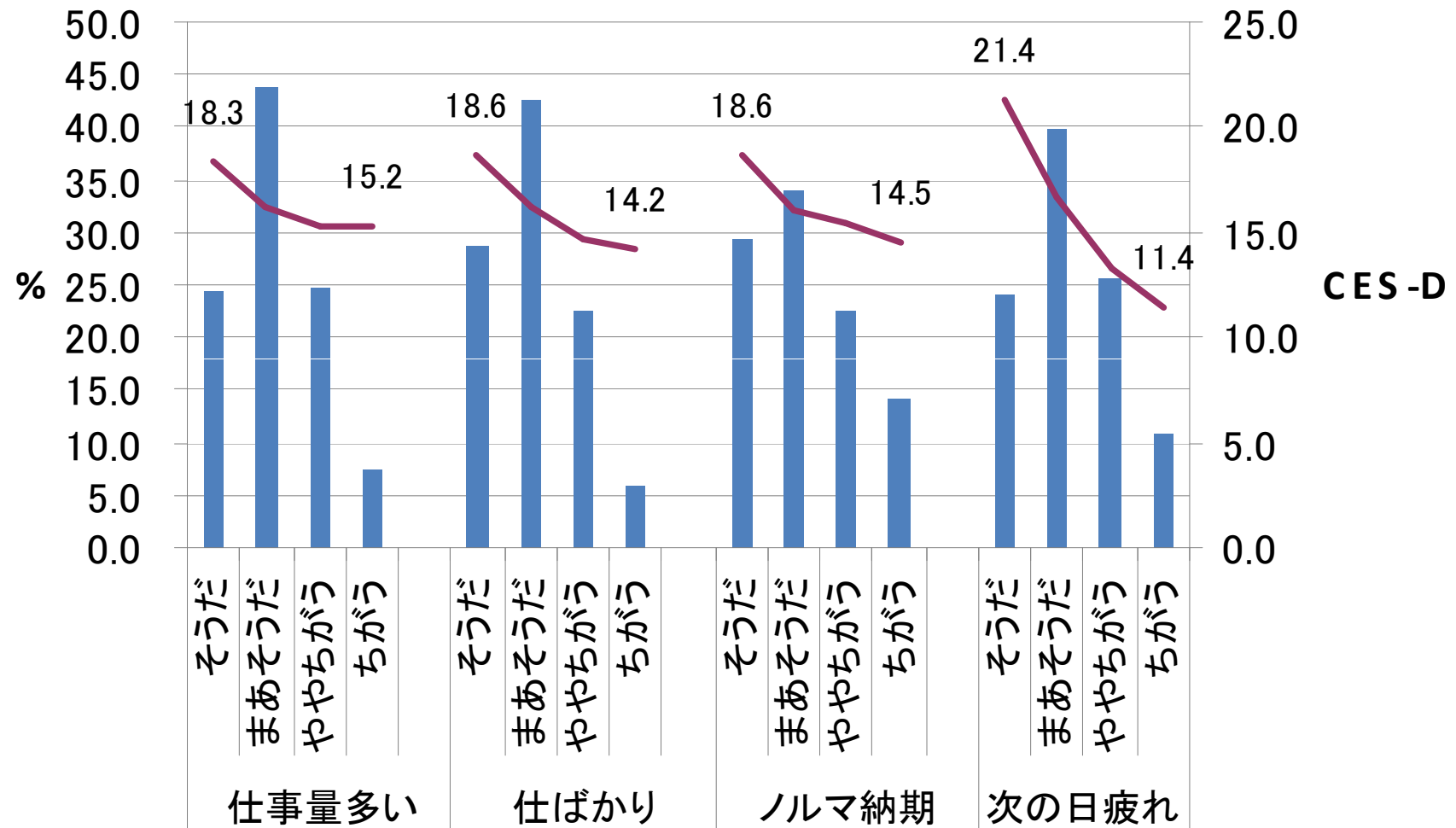
平成18年度と22年度調査

	平成18年度調査	平成22年度調査
対象地域	北海道、東北5県	左記に福島加わる
調査時期	事業場18.10-11 従業員19.1-2	事業場22.8-9 従業員22.11-12
事業場集計数(回収率)	1,695所(40.4%)	1,614所(42.6%)
従業員集計数(回収率)	9,079人(90.5%)	8,246人(93.4%)
従業員調査所数	84所	103所
両年度回答所数	54所(両年度一致40所)	
両年度従業員	8所(1,090人)	(1,024人)

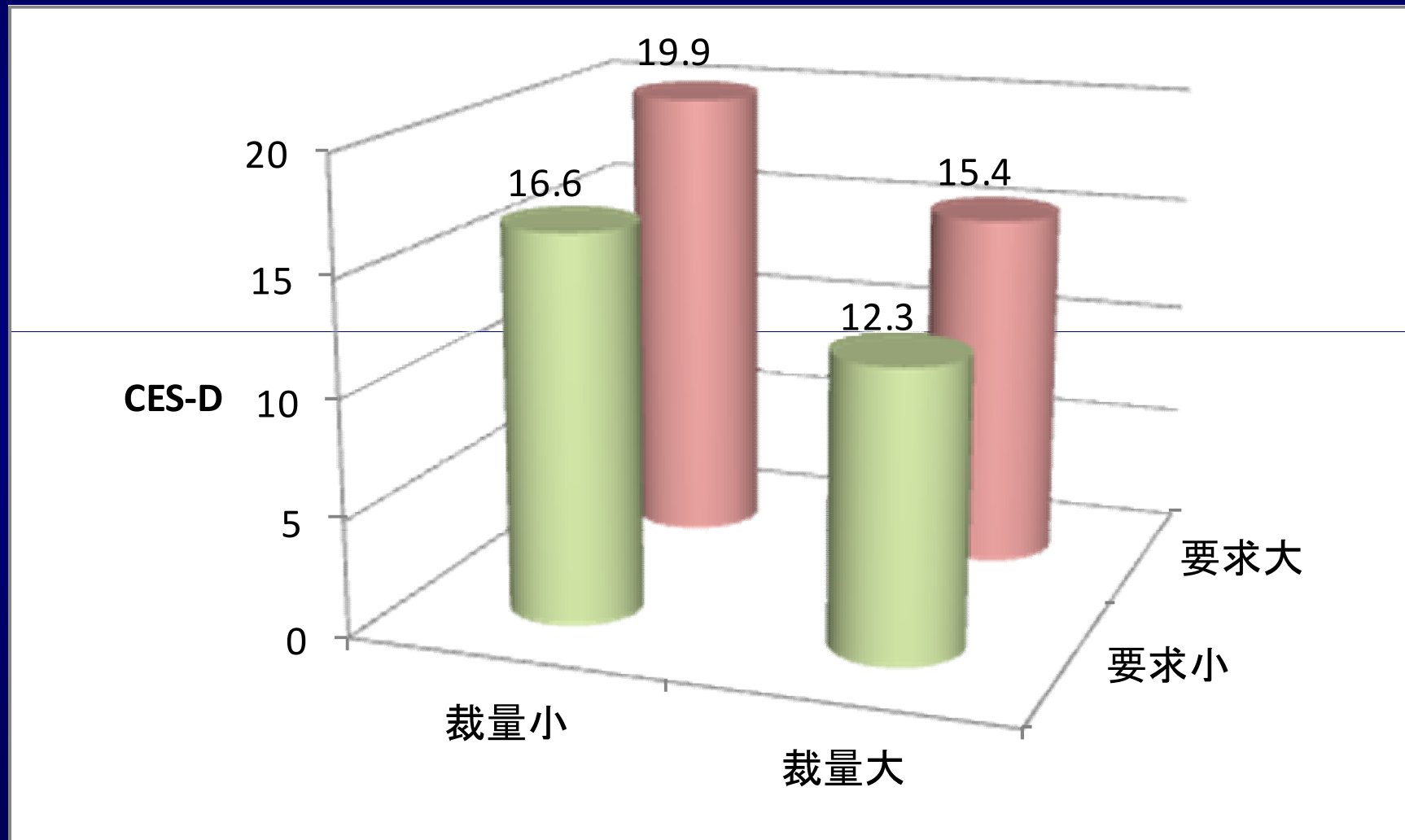
精神労働が「うつ症状」に影響するとは 単純に言えない



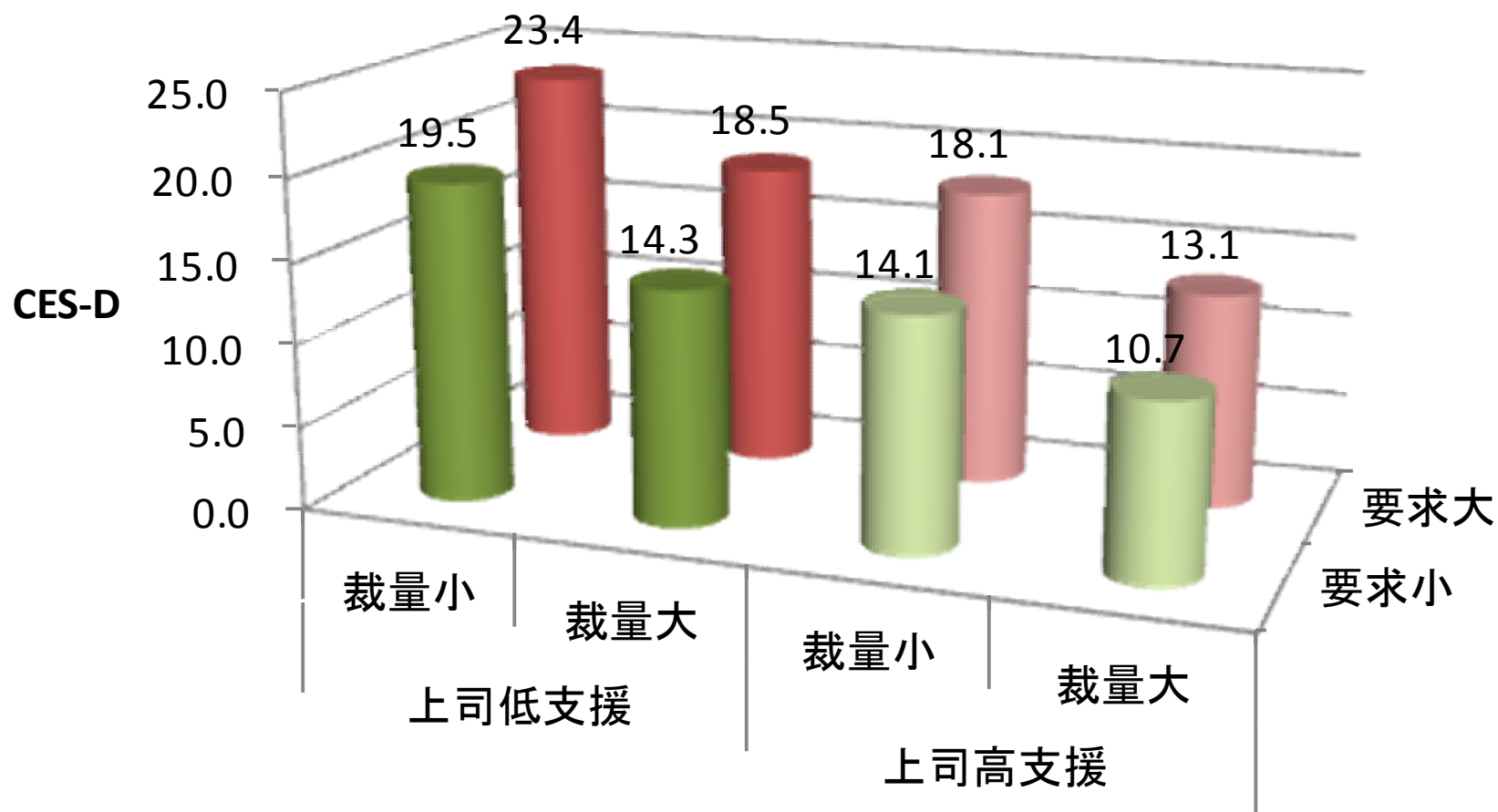
労働負担の影響



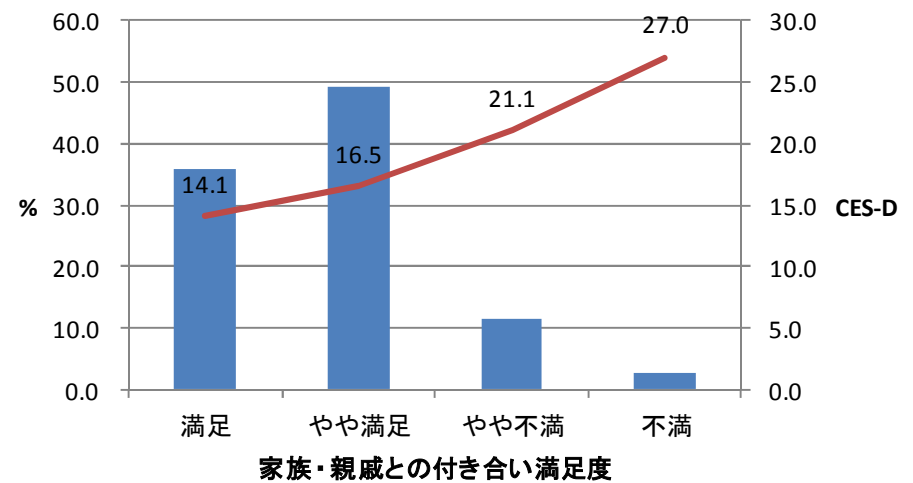
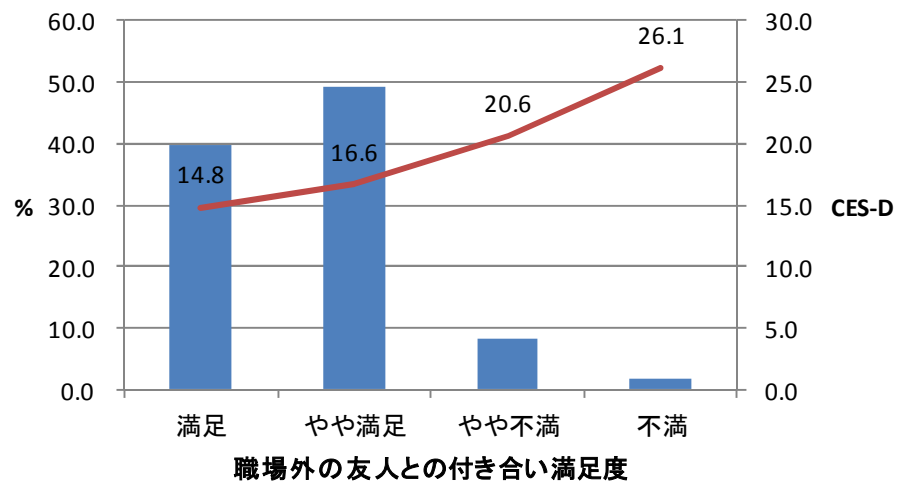
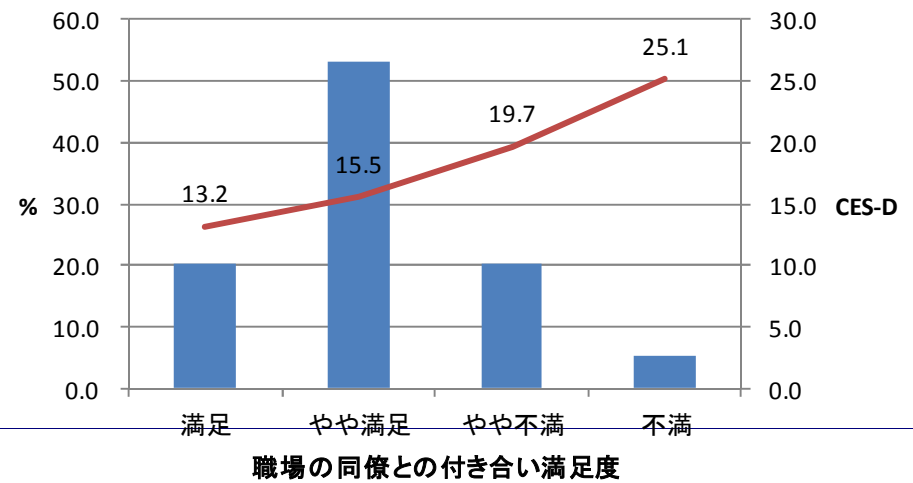
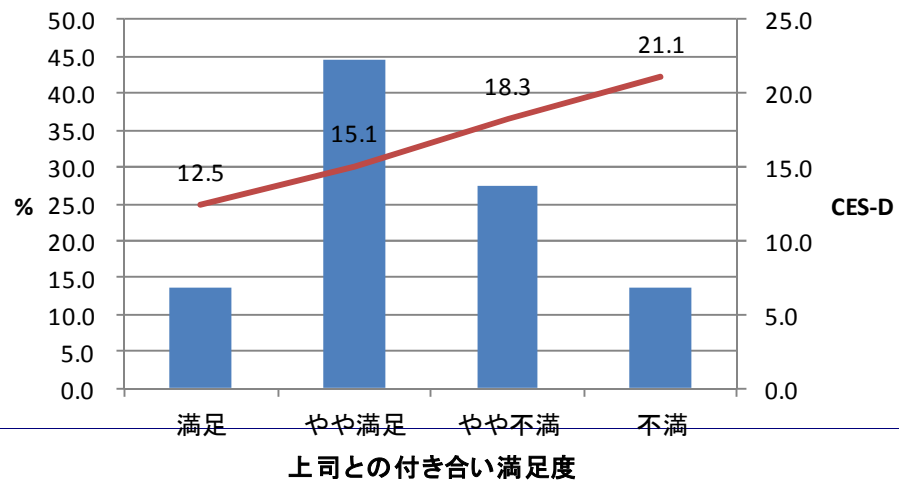
仕事要求量(負担度)と 裁量度による「うつ症状」



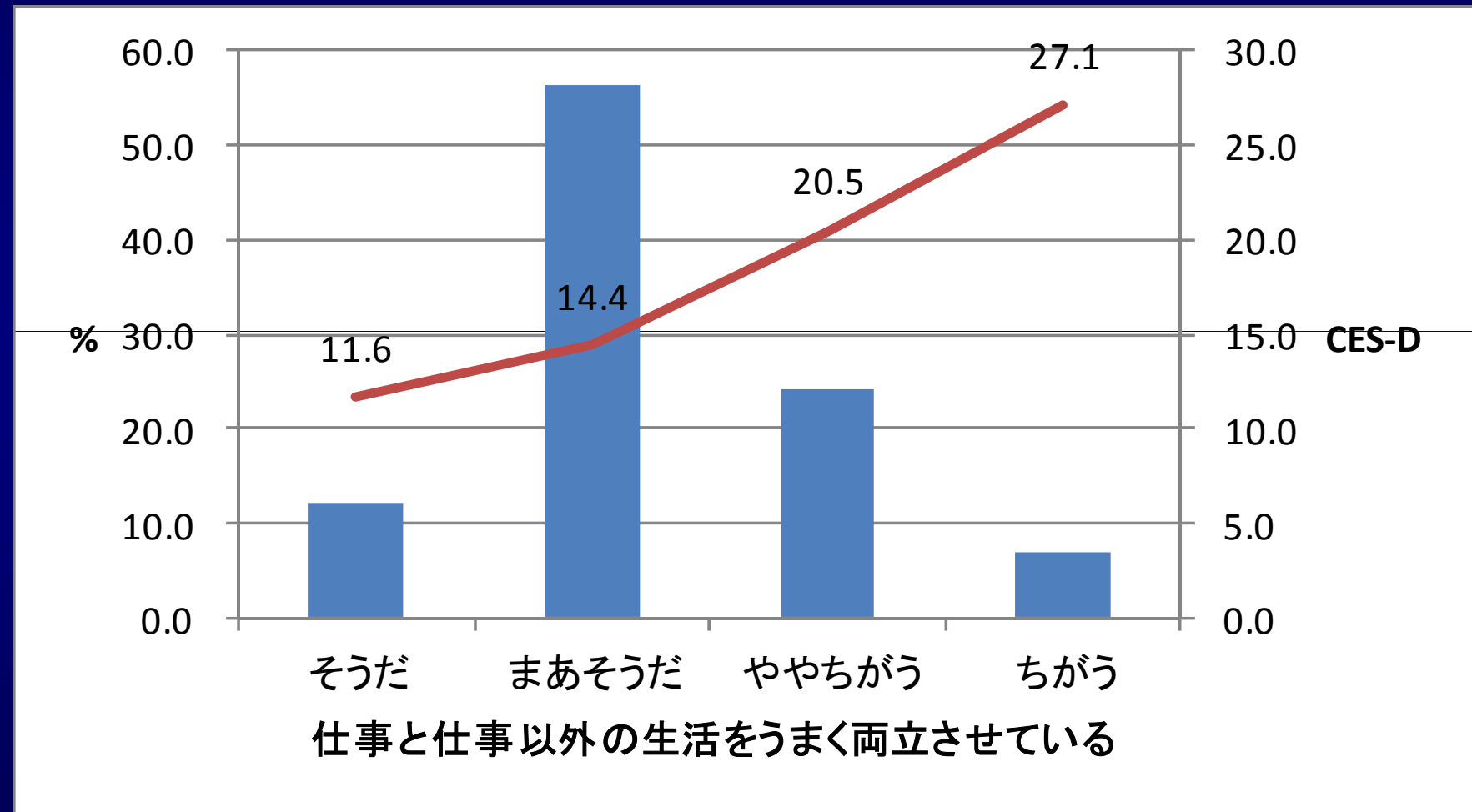
仕事要求量(負担度)と裁量度に上司の支援が加わると「うつ症状」が減少



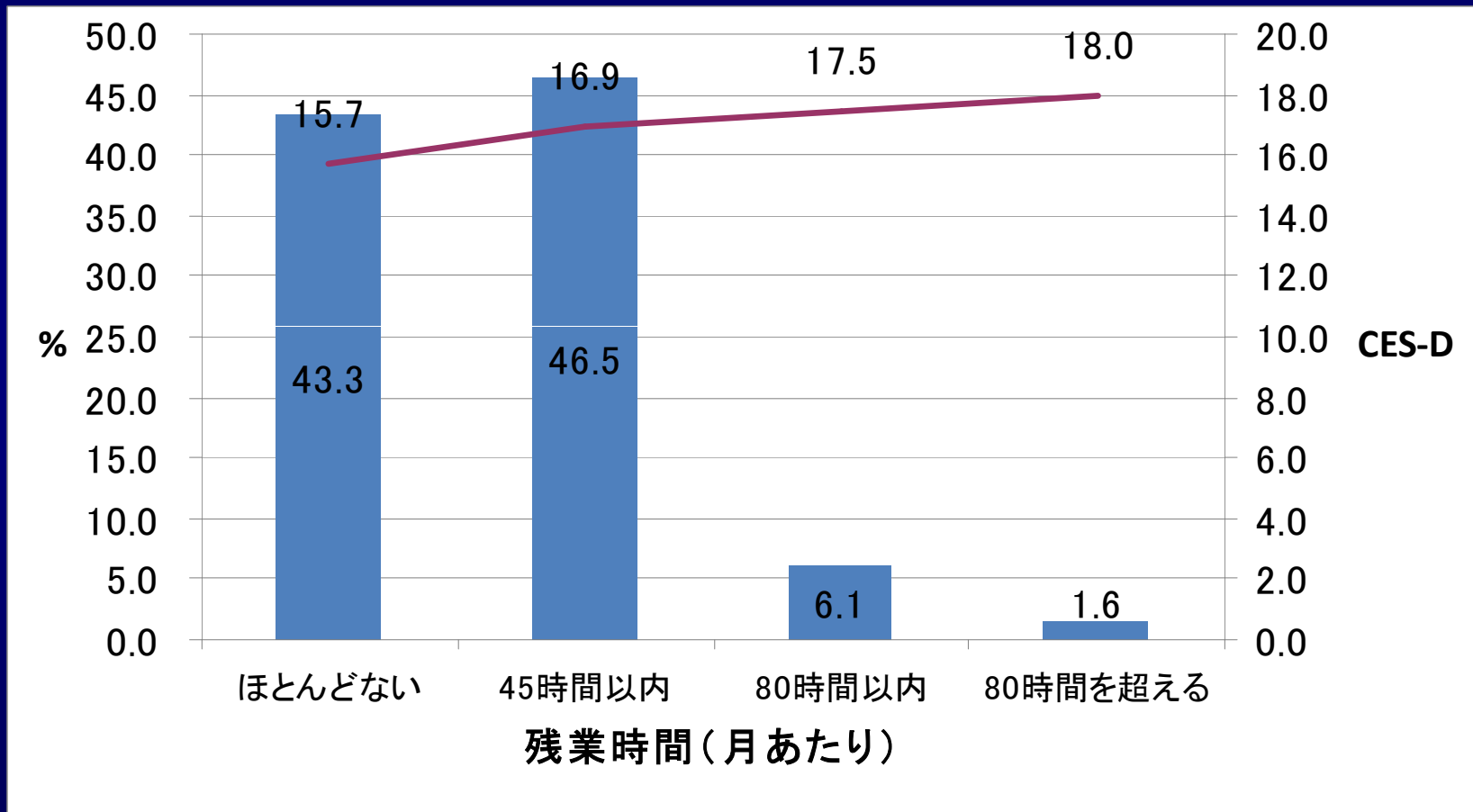
人間関係満足度と「うつ症状」



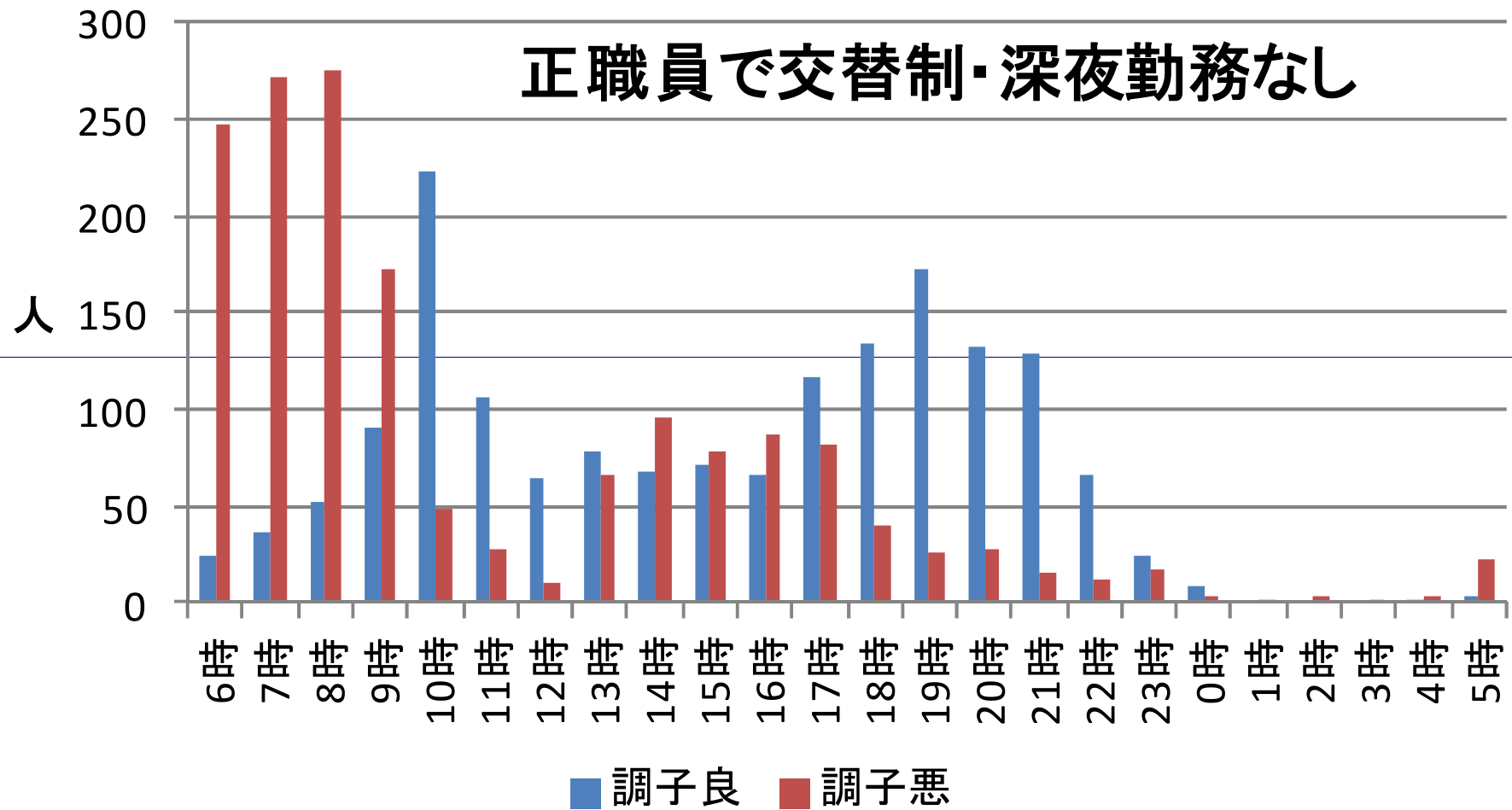
ワーク・ライフ・バランスと「うつ症状」



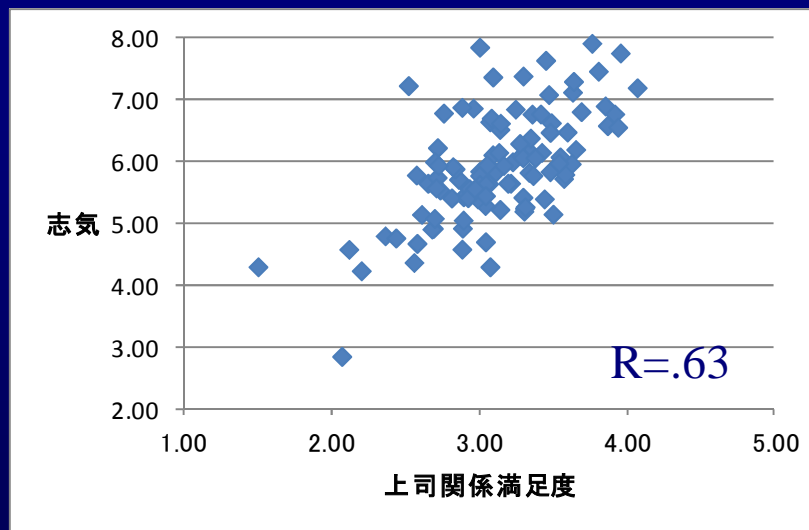
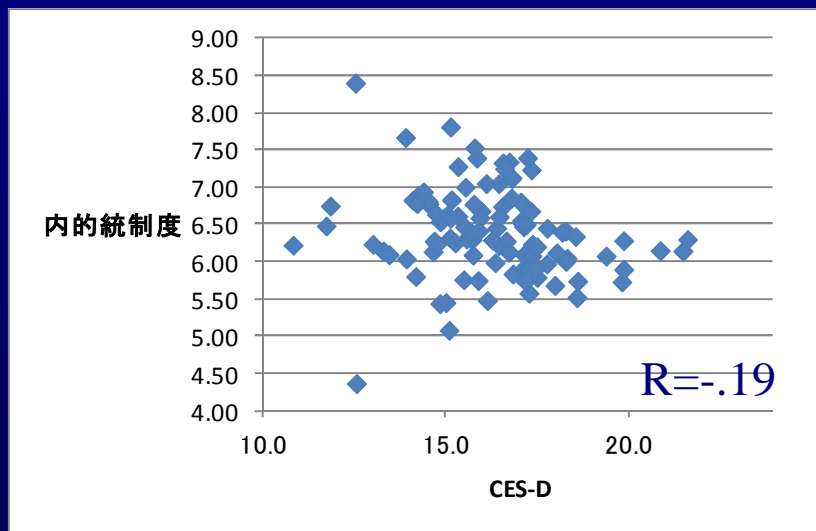
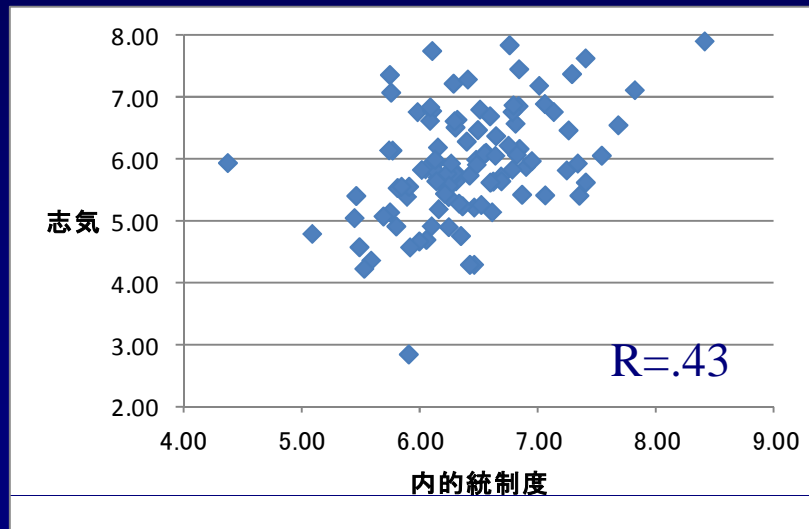
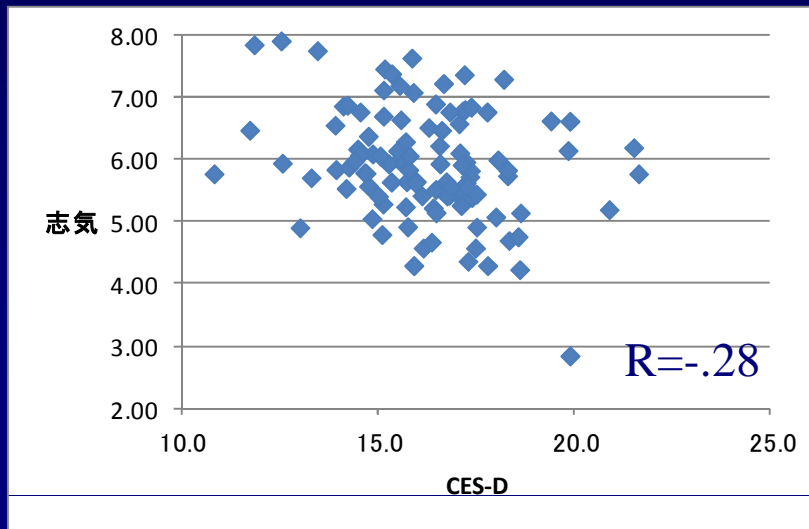
残業時間と「うつ症状」



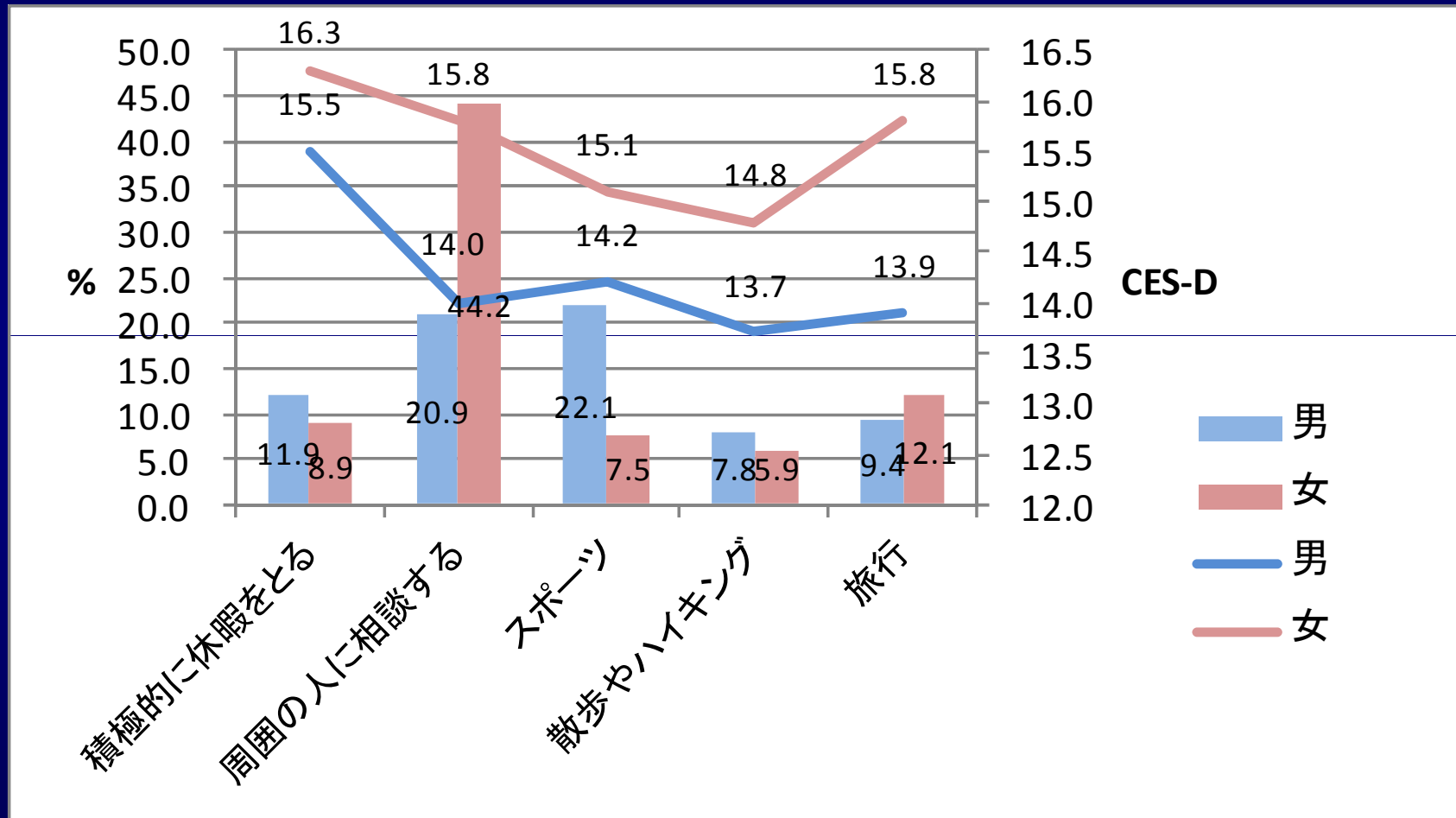
調子が良い時間と悪い時間



事業場別平均値による分析の一例



ストレス解消法と「うつ症状」 優れている解消法



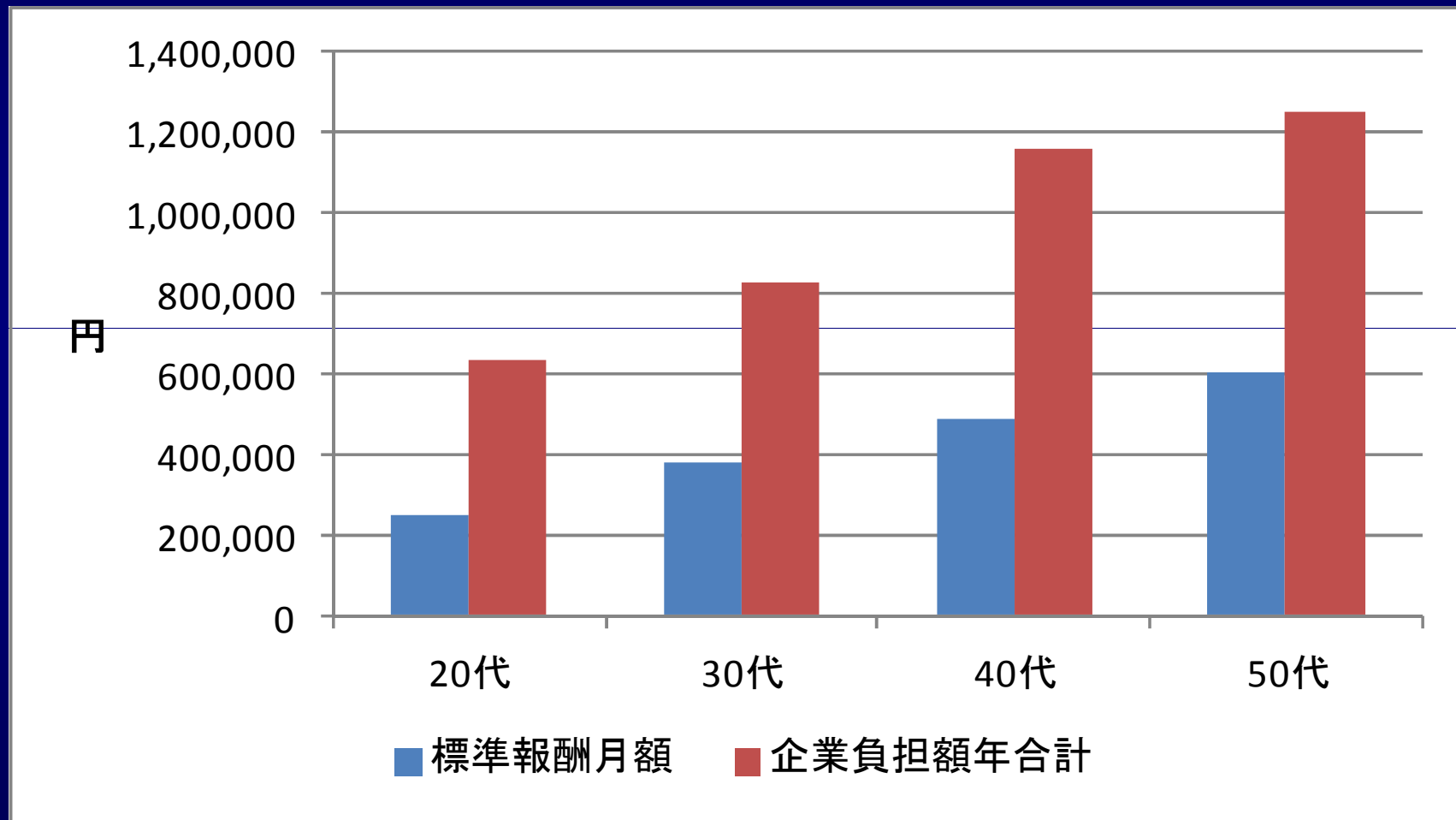
健康保険組合の資料から

- ★ 資料： 北海道の7健康保険組合
- ★ 期間： 2009年4月～2011年3月
- ★ 傷病分類： 「気分[感情]障害(0504)」と「神経症性障害、ストレス関連性障害及び身体障害性障害(0505)」の該当者
- ★ 調査項目： 診療費の「医科」、「調剤」、標準報酬月額、傷病手当金支給月数等
- ★ 例数： 男 1,022、 女 453

調査結果

- ★ 1人1年間の企業負担： $(\text{医療費} \times 0.35) + (\text{標準報酬月額} \times \text{傷病手当金支給期間} \div 3)$
- ★ 1人当たり年間医療費(企業の直接負担分):
男 168,725円、女 92,796円
- ★ 年齢別医療費：男は年齢上昇で高額(20代13万円、50代23万円)
女は30代10万円でピーク
- ★ 治療開始時期：男で古いと高額、特に調剤費
- ★ 年齢別企業負担／標準報酬月額：2～3倍
- ★ 上記は直接負担(有給休暇、能率低下等を含まない)

男性従業員1人当たり企業の直接負担額と月給の年齢との関係



★ 連絡先

北海道産業保健推進センター

札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7ビル

TEL 011-242-7701

URL <http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~sanpo01/>

E-mail sanpo01@mtg.biglobe.ne.jp